

北条コミュニティセンター 内部評価結果 （施設所管課による評価）

【評価対象施設】大東市立北条コミュニティセンター

【指定管理者名】特定非営利活動法人 ほうじょう

【評価対象年度】令和5年度

【施設所管課名】福祉・子ども部 福祉政策課

業務内容について評価

条例・協定書に基づき、適切な管理・運営を行っています。

新型コロナウイルス感染症が、5月より「感染症法」(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律)上の5類に位置付けられましたが、引き続き感染予防対策を行いつつ、自主事業を計画的に実施しています。

カラオケについては、感染予防の対策を講じていたため、利用者にご不便をかけざるを得ない状況でしたが、その他の事業等の参加者はコロナ禍前の水準に戻っています。特に、小中学校の夏の長期休暇期間に実施した、「夏休みクラフトチャレンジ」「アンブレラスカイプロジェクト WISHES」や「おもいっきり水遊び」は特に好評で、参加者（子ども達）に喜んでいただきました。

今後も、市民サービスの向上を意識した運営を心掛けてください。

利用者満足度について評価

利用者や利用団体へのアンケートを実施し、利用者の満足度向上に努めています。

アンケートへの回答で、カラオケの使用時間に関しての要望があり、次年度より使用時間を増やす方向で検討されています。新型コロナウイルスの感染状況にもよりますが、利用者のニーズに沿った施設運営に努めており、高く評価します。

収支状況について評価

自主事業の参加者等の施設の利用者が、コロナ禍前の水準に戻り、収入面では昨年度より増加傾向にあります。支出については、物価高騰の影響がありますが、収支状況としては良好です。

今後も、施設を適切に管理運営し、良好な収支状況を維持してください。

総合評価
地域住民が活動し交流を深める場所である「地域福祉交流ルーム」において、さまざまな自主事業を実施して、利用者増に努めており評価できます。 今後も、地域の拠点として多くの利用者が安心・安全に施設を利用できる施設であるよう、適切な施設運営に努められることを期待します。